



能登SDGsラボ 珠洲市SDGs学習の取組について

珠洲市のSDGs学習について

◇目的

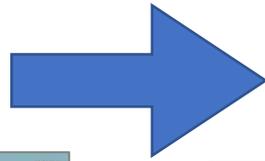
- 国連の行動計画であるSDGsが自分達の未来と関係していること、世界中の人が自分達の未来のために動き出していることを理解する。
- 社会の変化に対応できる柔軟さ、豊かな発想力、未来のために何ができるかを考えて実践する力を養う。
- SDGs学習を通して、多様な人々とつながり、子どもたちは地域への愛着心を育み、大人は子どもたちと一緒にふるさとの良さを再発見する。

◇取組計画

- 2019年資料作成
- 2020年SDGs学習スタート(小学5、6年生) & 資料完成
- 2021年全学年でSDGs学習スタート



2019年度 子供向けSDGs資料作成



2020年度 珠洲市内小学校におけるSDGs学習

導入資料

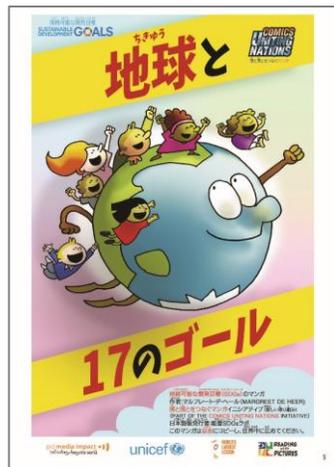


資料を活用した
全小学5、6年生
対象のSDGs出前授業
と授業実践

SDGsゴールの資料
「地球と17のゴール」



全9校で作成したSDGs学習成果報告資料
と合わせて1冊の教材と報告動画の完成



導入資料作成

教員向けWS

出前導入授業・課外授業

報告動画・資料作成

教員向けWS



導入資料



SDGsゴールの資料
「地球と17のゴール」

子供向け資料作成チーム

珠洲市教育委員会事務局	山岸 昭彦
珠洲市社会教育委員	小町 康夫
	樋爪 緑
国連大学サステナビリティ高等研究所 いしかわ・かなざわ オペレーティングユニット	永井 三岐子
能登SDGsラボ連携研究員	小山 明子
珠洲市企画財政課 移住定住推進係	杉盛 啓明
株式会社エスプリ	北澤 晋太郎
	和田 実日子
能登SDGsラボ	北村 健二
	高 真由美

2019年12月-2020年3月

2020年7月6日 (月)

導入資料作成

教員向けWS

出前導入授業・授業実践

報告動画・資料作成

教員向けWS

講義・演習



参加者 小学校・義務教育学校前期課程5、6年生担任教員・中学校教員等

能登SDGsラボ連携研究員 小山明子さん



ワークショップ

ノトノオト代表 小山 基さん

2019年12月-2020年3月

2020年7月

2020年9月-11月

導入資料作成

教員向けWS

出前導入授業・授業実践

報告動画・資料作成

教員向けWS

SDGs導入出前授業
連携研究員 小山明子さん



ゴール14「海の豊かさを守ろう」
国連大学OUIK イヴォーン・ユーさん



2019年12月-2020年3月

2020年7月

2020年9月-11月

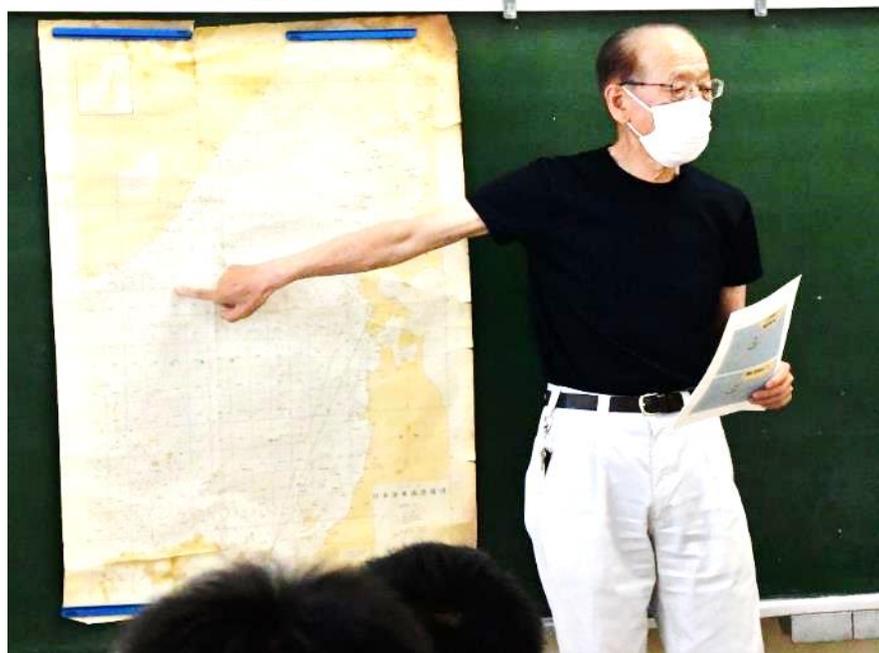
導入資料作成

教員向けWS

出前導入授業・授業実践

報告動画・資料作成

教員向けWS



ゴール9 「産業と技術革新の基盤をつくろう」
小型いかつり協会 前野美弥次さん

ゴール3 「すべての人に健康と福祉を」
フィリピン イフガオとの交流
国連大学OUIK 富田揚子さん、小山明子さん



導入資料作成

教員向けWS

出前導入授業・授業実践

報告動画・資料作成

教員向けWS

ゴール1 1 「住み続けられるまちづくりを」
珠洲市企画財政課 移住定住推進係
杉盛啓明さん・馬場千遥さん



タイニーズファーム
ドリームシグナルと調教師の方々



ゴール1 1 「住み続けられるまちづくりを」
能登里山マイスター タイニーズファーム 大野隆志さん

導入資料作成

教員向けWS

出前導入授業・授業実践

報告動画・資料作成

教員向けWS

11

住み続けられる
まちづくりをただ しょうがっこう
直小学校のテーマ

ゴール11

住みつづけられる まちづくりを

ゴールが たっせいされた すず市の想ぞう図



想ぞう図の せつ明

想像図の説明

- 人がたくさん来る町
- 自然や生き物と一緒に生活する町
- 災害も少なく交通の便もいい安心安全な町
- お年寄りまで笑顔になれる町

自分たちができること

・珠洲市から出たときに、珠洲市の魅力を、
伝えられるようになる

大人にしてもらいたいこと

・珠洲市で生き生きと生活する



こども宣言

- ・珠洲市の魅力を伝えます!
- ・人との交流も大切にします!
- ・地域のボランティア活動に積極的に参加します!
- ・これからも真げんに災害の対策をします!

深めよう

だれにとっても心地のよいまちにすることが、住みつけられるまちになる、ということが分かったね。

すず市のよいところや かえたほうがよいところを見つけて みんなで話し合ってみよう!



各学校で作成した資料

- ・ゴールが達成された珠洲市の想像図とその説明
- ・自分たちができること
- ・大人にしてもらいたいこと
- ・子供宣言

し エスディーゼーズ げん すず市 SDGs こども せん言

みらい ちきゅう
未来の地球のために

食べ物を大切にします。

地元のお米・野菜を
買おうよ！（ポスターを作ります）

ホイ捨てをせず、
自分から進んで
ゴミ拾いします！

植樹を手伝ったり、
水をやりたりするなど
できることを見つけ
木や花を大切にします。

珠洲市の魅力を伝えます！

電気を使えることに
感謝します

夢を持ち、地域をいかにして
笑顔で働く
大人になります。

買い物をする時に、
エコバックを使います。

方言を習い、
話します。



この企画では、子どもたちが自由な発想でSDGsを理解する過程を尊重し、「ゴールがたっせいされたすず市の
想せう図」や「すず市SDGsこどもせん言 未来の地球のために」などを、学びの到達点として捉えています。

成果報告会

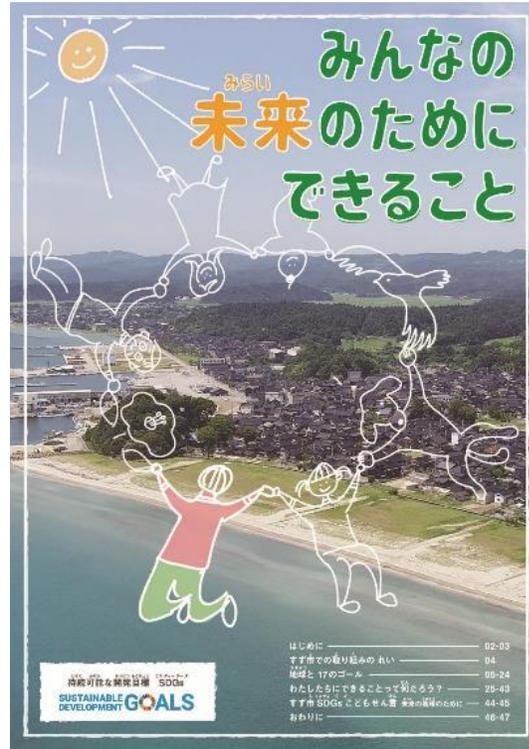
- ・各学校で成果報告を工夫して、動画で撮影を行う。
- 能越ケーブルテレビで珠洲市内向けに放送する。
- 能登SDGsラボのホームページで報告動画を公開する。

撮影・編集協力：
珠洲市役所総務課

2019年度に作成した2つの資料



完成したSDGs学習の教材 「みんなの未来のためにできること」



市内の小学校9校で作成した成果報告



× 9校分

市内全小中学校・義務教育学校の児童生徒に配布

能登SDGsラボホームページ掲載

「成果報告動画」

「みんなの未来のためにできること」

2021年 5月

6月-7月

8月

9月-11月

12月

1月-3月

教員向けWS

出前導入授業・授業実践

教員向けWS

授業実践

取組報告会

教員向けWS



◇講義・演習

- ①SDGsについて
- ②世界農業遺産とSDGs
- ③2020年度アンケート結果から

◇ワークショップ

「探究学習を深めるためのヒント」

<グループワークテーマ>

- ①住み続けられるまちづくりを
- ②GIAHSの視点でSDGsを達成
- ③海の豊かさを守ろう
- ④働きがいも経済成長も

教員同士の情報共有の場として
チャットルームの活用を開始

2021年 5月

6月-7月

8月

9月-11月

12月

1月-3月

教員向けWS

出前導入授業・授業実践

教員向けWS

授業実践

取組報告会

教員向けWS



『北国こども新聞』 SDGs出前導入授業 高 真由美

「珠洲の里山生きもの観察会」とSDGsのつながりについて
珠洲市自然共生室研究員/能登SDGsラボコーディネーター 宇都宮大輔

生き物の観察会でみられた生き物 市内合計：約200種

ぜつめつ
37種は絶滅のおそれのある生物
ドジョウ、トノサマガエル、キタノメダカ、ゲンゴロウ、マルタニシなどを含む
きしょうやせいどうしょくぶつしゅ
そのうち1種は希少野生動植物種(マルコガタノゲンゴロウ)



2021年 5月

6月-7月

8月

9月-11月

12月

1月-3月

教員向けWS

出前導入授業・授業実践

教員向けWS

授業実践

取組報告会

教員向けWS



「探究的に取り組むSDGs学習」 の推進に向けたワークショップ

- ・ SDGs学習の取組状況
- ・ 2学期以降の取り組み
- ・ 困っていることや疑問点

少人数で2日間に分けて開催
報告動画をチャットルームで共有

◇ワークショップのまとめ

- ①子供達はSDGsを自分ごととして捉えることは難しいがSDGsを手段として地域のことを考えて自分ができることが地球を救うアクションになる。
- ②珠洲市は地域の良さから課題を見つけることが難しい面がある。地球上にあるSDGsの課題だけでなく、珠洲市がSDGsに貢献している良い面を理解することも大切である。



思いをつなぎ

多様な人々が豊かに暮らす未来へ

珠洲市のSDGs学習は、

里山里海、そこに住む沢山の生き物、そしてそれらと共に暮らしてきた人々と多様な自然を求めて住み始めた人々など、皆が参画する豊かな学習です。

様々なバックグラウンドを持つ人々がITを活用しながら豊かな自然環境のもとで暮らし共に子どもたちの未来を思い描くことのできる場所とはどんなところなのか。

わたしたちは、充実したSDGs学習を通して地域の方と一緒に考え、より豊かな生活と、こころを育もうと、あゆみを進めています。

令和3年度「生き物観察会」報告会及び「SDGs学習」の取組報告会

日時：12月11日（土）10：00～11：30、13：45～16：00

会場：ラポルトすず 大ホール